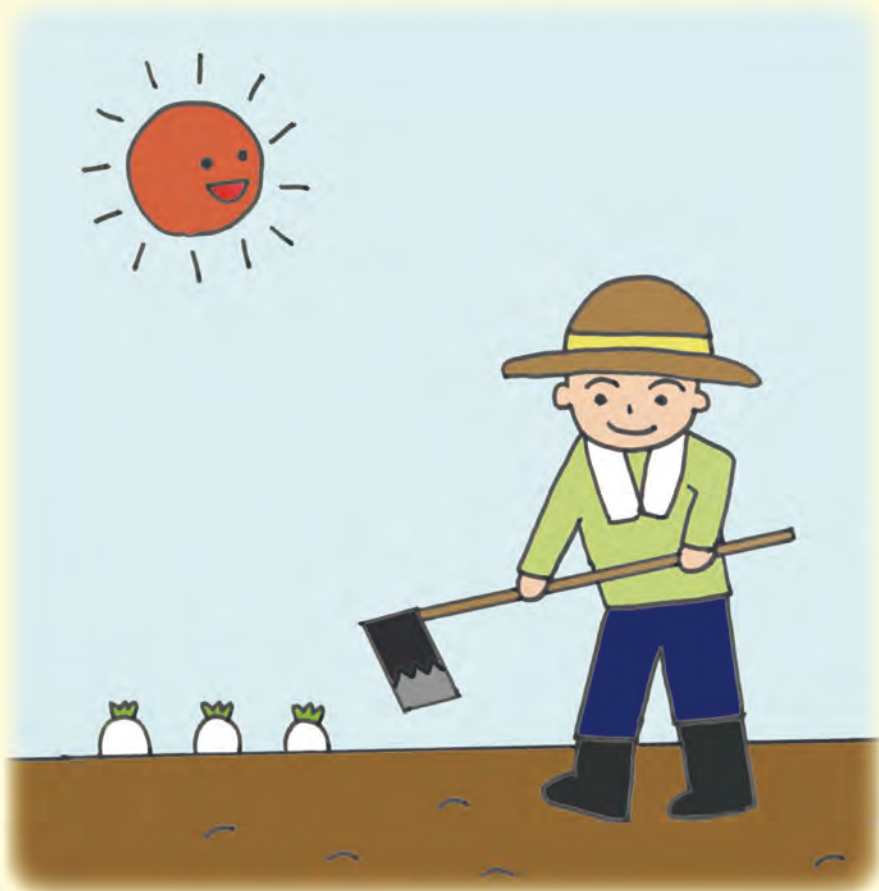


一般社団法人

愛善みずほ会



一般社団法人・愛善みずほ会は、農業や化学肥料に頼らず、「土づくり」を基本とした環境保全型持続性農業「愛善酵素農法」をすすめている団体です。
そして、農業生産の向上や、品質・安全の向上強化を図り、正しい食・農・環境のあり方を実践、普及、啓発しています。



みろく博士

入会資格

愛善みずほ会の活動主旨にご賛同いただける方であれば、どなたでもご入会いただけます。

会員特典

入会すると次のような会員特典があります。

- 1、愛善みずほ会が研究普及する農業技術に関する相談、助言、情報提供などを無料で受けることができます。
- 2、年4回発行の季刊誌「みづほ日本」を無料でお届けします。
- 3、愛善みずほ会が主催する各種研修会（農業者対象の研修会や、一般人対象の研修会など）に優先的に参加することが出来ます。
- 4、自然食品のお店DOMO.の会員に、無料でご加入いただけます。



季刊誌・みづほ日本

会員の種類

種類 年会費

◎個人

正会員 6,000円（入会金30,000円）
賛助会員 4,000円

◎団体

正会員 20,000円（入会金100,000円）
賛助会員 12,000円

※正会員になるには、入会時に入会金が必要となります。

お問い合わせ・連絡先

住所：〒621-0811

京都府亀岡市北古世町1丁目3番18号

一般社団法人愛善みずほ会 事務局

TEL：0771(22)0026

FAX：0771(22)8002

メール：webmaster@aizen-mizuhoh.or.jp

H P：http://www.aizen-mizuhoh.or.jp/

大本本部

綾部・梅松苑 綾部祭祀センター
〒623-0036
京都府綾部市本宮町1-1 梅松苑 / TEL 0773 (42) 0187

亀岡・天恩郷 亀岡宣教センター
〒621-8686
京都府亀岡市天恩郷 / TEL 0771 (22) 5561

東京本部 東京宣教センター
〒110-0008
東京都台東区池之端 2-1-44 / TEL 03 (3821) 3701

大本ホームページ <http://www.oomoto.or.jp/>



<連絡先>



創設の経緯

愛善みずほ会は、戦後の食糧不足が日本全土に深刻な影を落とす中、食糧の増産や農業者の生活改善を目指し、昭和23年に京都府亀岡市で設立されました。

創設者の出口すみこ初代総裁（大本二代教主）は、

さまざまと世はかはれども変らぬは

月日と土のめぐみなりけり

と、天地の恵みへの感謝の心を一番に、土を生かし、土の機能を高める「土づくり」で農産物の増産を図るよう、農業者に強く働きかけました。

以来、その精神は会の活動に受け継がれ、「天産物自給自足」を目指し、農業や化学肥料に頼らない「愛善酵素農法」の普及推進や、食・農・環境に関する啓発活動に取り組んでいます。



創設者 出口すみこ初代総裁

安全・安心の食を！

自然派食品専門店 DOMO.

京都府亀岡市の愛善みずほ会館前にあるアンテナショップ「DOMO.」。愛善酵素農法で栽培した野菜をはじめ、自然、健康食品などさまざまな商品を広く販売し、全国の食卓へ安全・安心な食品をお届けしています。

なお、DOMO. 会員になると、お買い求めの商品を、一割引きで購入することができます。



自然派食品専門店
DOMO.
Healthy Natural Food's

〒621-0811 京都府亀岡市北古町1-3-18
TEL 0771-24-6586 / FAX 0771-22-8002
http://www.aizen-mizuho.or.jp
定休日 毎週月曜日



天産物自給自足とは

天産物とは、自然の産出物のことで、具体的には岩や林、魚など自然に存在しているものを指します。

自給自足とは、自分が必要とするものを自ら生み出すことで、畑などで自分で作物を作ることを意味します。

したがって、天産物自給自足とは、豊かな自然がもたらす産出物を利用して自給自足の生活を営むことであり、そのためには、誰もが農業に親しむことが大切です。

土に親しむ人々を応援

愛善みずほ会では、家庭菜園に関心のある人や、本格的に農業に携わりたい就農希望者など、さまざまな人を対象に、豊富なプログラムでの研修会を実施するなど、「土」に親しむ人々を応援しています。

◆初めての家庭菜園研修会



家庭菜園に関心のある人々を対象に「有機農業専門家による『初めての家庭菜園研修会』（夏野菜編・秋野菜編）」を亀岡市で毎年実施。土づくりから種まき、肥料のやり方、収穫までを専門家による講座と農業実習を通して、土に親しむ楽しさや作物を育てる喜びを体験していただいています。

◆農業体験プログラム

農業に関心のある人や、農業への適正を見極めるための判断材料にしたい人を対象に「農業体験プログラム」を実施。亀岡市内にある愛善みずほ会の試験農場で専門家による指導のもと、一年を通して畑作や稲作の農作業を体験していただいています。

愛善酵素農法

出口すみこ初代総裁の夫・出口王仁三郎師は「農は天下の大本」と唱え、愛善みずほ会の理念に大きな影響を与えました。

王仁三郎師は「酵素は天国の肥料」と説き、本会の前身となる酵素研究所を設立。戦後、農業や化学肥料を使わず、有用な微生物や酵素の作用によって土が持つ力を高め、作物がもっている能力を最大に引き出す「愛善酵素農法」が体系化されました。

愛善みずほ会では、平成14年から、愛善酵素農法認証制度をスタートさせ、この農法で育てられた野菜や果物は、その認定生産者によって、一つ一つ丁寧に安心と安全の証である「認証ラベル」が貼付され、日本の多くの食卓に彩りと潤いをお届けしています。



愛善酵素農法認証ラベルが貼られた野菜

◆新規就農者支援事業

新しく農業を職業とすることを決めた人を対象に、「新規就農者支援事業」を実施。1期2年間、本人が作りたいたい野菜の作り方を、専門家がみずほ会の畑を実際に使って指導しています。

今、「愛善酵素農法」を実践し、就農している人たちは全国に広がっています。

